思いやりをつなぐ
ふれまちシンポジウム

ふれまちは子育てを応援します！

保育無料
申込制

手話通訳
あり

・・・プログラム・・・

○基調講演「つながるともっといい」
渡辺裕一氏（武蔵野大学教授）

○実践報告
髙木恵子氏（こそだてフェスタ@西東京実行委員）
久松順子氏（障がい児の自立を考える親の会　ぶ～け代表）
ほっと住吉（ふれあいのまちづくり住民懇談会）

○もっと聞きたい・もっとつながりタイム
登壇者のお話をもっと詳しく聞いたり、
登壇者や他の来場者とのつながりを作ったり、
ざっくばらんにお話できます。

2019年2月24日 Sun.

13：30～16：00

障害者総合支援センターフレンドリー３階　多目的室

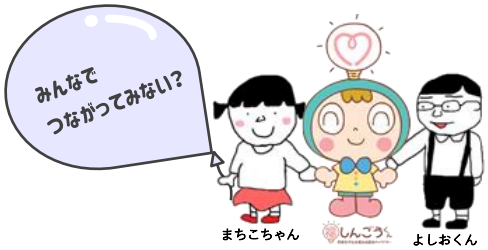
●定員：50名（申込優先）●参加費：無料
●申込方法：電話・ＦＡＸ・メール（裏面に参加申込書あり）
※定員になり次第、締め切り。保育申込は、2月15日（金）まで（先着順）。
●主催：西東京市社会福祉協議会　ふれあいのまちづくり推進委員会

お申込・お問合せ
西東京市社会福祉協議会
福祉活動推進課　地域福祉推進係
TEL　042-438-3771　FAX　042-438-3772
Email　furemachi20@n-csw.or.jp

お申込
お問合せ

ふれまち
とは？

子育てをしている人が「ふれまち」に望むこと
「ふれまち」が子育てをしている人にできること
つながるともっといい



＜ふれまちとは？＞

西東京市社会福祉協議会がすすめる「ふれあいのまちづくり」事業のことです。気軽に知り合い、支え合えるまちづくりを目指して、ちょっとした困りごとの解決に、地域住民みんなで取り組む活動をしています。
旧小学校区ごと市内に 20 の住民懇談会があり、サロン活動や、防犯・防災、助け合い活動などを行っています。

＜講師プロフィール＞

渡辺裕一氏
武蔵野大学人間科学部社会福祉学科教授
西東京ボランティア・市民活動センター運営委員会 委員長
高齢者福祉とソーシャルワーク、社会福祉士の養成を専門とし、自身も社会福祉士。人々が暮らしたい地域でいつまでも生活できるよう、地域住民の地域課題解決力を高めるための研究をしている。

＜実践報告者・団体のご紹介＞

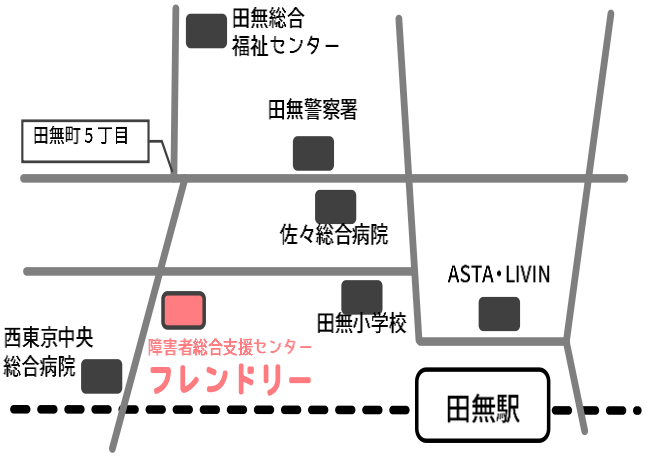
高木恵子氏（こそだてフェスタ@西東京実行委員）
「こそだてフェスタ@西東京」立ち上げメンバー。出展団体には属さず「ひとりのお母さん」として関わり続け、立ち上げ当初からの歴史の語り部と開催当日の司会を担う。日々、目に入る地域の子育て模様にアンテナを張りながら活動中。

久松順子氏（障がい児の自立を考える親の会　ぶ～け代表）
障がい児の自立を考える親の会として「ぶ～け」を設立。定期的に、障がいをもつ子の親同士での情報交換や勉強会を行っている。自身も障がいのある子の親であり、その他の地域活動にも積極的に参加している。

ほっと住吉（ふれあいのまちづくり住民懇談会）
住吉小学校区で活動している、ふれあいのまちづくり住民懇談会。親子ピザ作りや、障がい者団体との寄せ植え会など、積極的に子育て世代とのかかわりを持ち、活動している。

＜会場までのご案内＞

西武新宿線 田無駅から徒歩 7 分
（〒188-0011 西東京市田無町 4-17-14）
※お車でのご来場はご遠慮ください。



ふれまちシンポジウム　参加申込書

FAX：042-438-3772

お名前			お申込 お問合せ
連絡先	TEL　　FAX		
	メール		
保育希望 あり・なし	氏名（フリガナ）	性別	年齢　　歳　　か月
	氏名（フリガナ）	性別	年齢　　歳　　か月
	氏名（フリガナ）	性別	年齢　　歳　　か月

※保育について
ご希望の方は、2/15（金）までにお申込ください。生後 6 か月のお子様からお預かりできます。定員制・先着順。
おむつ替え、授乳スペースあり。詳しくはお問合せください。
※参加に際して、特別な配慮が必要な方は、事前にご連絡、ご相談ください。
※お電話でのお問い合わせは、月曜～金曜日（祝日を除く）9：00～17：00 にお願いします。
※荒天・災害等により、中止する場合があります。